

## 授業に関する質問の受付と回答についてのポリシー

2005年4月1日

質問に対し、質問者自身で調べるように促すことがあります。

【理由】安易に回答を得ることにより、自ら学ぶ機会を失ってしまう場合、教育的観点から妥当でないためです。

質問と回答の時間を区切ることがあります。

【理由】時間を区切ることによって効率性が向上することが多いためです。また、質問の的を絞ることで、より高い学習効果が得られることも多いと考えられます。さらに、現実的な問題として、授業・研究・学内事務などに要する時間的都合が回答者に存在することも挙げられます。

メールでの質問の受付はいたしません。

【理由】メールの場合、直接質問を受けて回答する場合に比べて、時間や手間がかかることが多く、非効率であるためです。また、直接質問を受けて回答する場合、図を書きながら説明したり、質問者の理解の程度を回答の最中にその都度確認したりすることができるため、よりの確に回答できることが多いと考えられます。

法律相談はお受けできません。

【理由】法律相談は、種々の法令・実務の知識・経験が必要とされ、回答の正確性が要求されるものであるため、当方が行なうのは不適格であると考えられます。お近くの弁護士会・地方自治体・大学の法律相談部などの法律相談を御利用ください。

上記の点について、何卒御理解を賜りますようお願い申し上げます。

本ポリシーは、随時変更する可能性があります。